

コモンウェルス

吉田 眞人

去る9月8日イギリスのエリザベス2世が逝去された。御年96才。クイーンマザーと親しまれた故女王の御母上は、長命で101才まで存命したので、意外に早い逝去の報であった。

国葬に先立ち一般弔問が行われ、10km以上の長い列、昼夜に渉る20数時間の待ち時間となった。イギリス人は列を作ること全く苦にしない事を思い出した。ただし並んでいる人は、圧倒的に白人が多く、ロンドンの人種構成からは大きく外れている。

故女王は、イギリス(連合王国)だけではなく、カナダやオーストラリア等14カ国の女王で元首でもあり、また同時に「コモンウェルスの長」でもあった。いずれもチャールズ3世に引き継がれた。

コモンウェルスは、イギリスと先述の14ヶ国に加え、インドや南アフリカ等41ヶ国を加えた56ヶ国で組織されており、日本では英連邦と称される事が多い。元々は旧イギリス植民地を束ねるものであったが、近年モザンビークやルワンダ等、ポルトガルやフランスの旧植民地もいくつか参加している。広義の経済同盟で、加盟国間には査証発給(免除)やワーキング・ホリデーに関する優遇措置がある。また自国の在外公館が置かれていない連邦外の国において、イギリスの在外公館による援護を受けることができる。首脳会議を2年毎(直近は今年6月ルワンダの首都キガリ)、またオリンピックを模したコモンウェルスゲームズを4年毎(同今年夏イギリスのバーミンガム)に開催している。

2002年シンガポールに駐在時に、このゲームズがマンチエスターで開催され、連日その様子が大きく報道された。なかでも卓球女子シングルスでシンガポール選手が、史上初めてこの大会で優勝し、新聞は一面トップに大見出しで「悲願達成、金メダル獲得!」と伝えた。よく読んでみると、この選手はチャイナからの輸入選手で、そこまですべて達成すべき慶事であったようだ。いずれにせよ彼の地ではオリンピックと並ぶ大イベントである。

(2022年9月22日)